

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 22-009)

1 パラオのウィップス大統領は、パラオ政府は「Blue Prosperity Plan」を実施するため、パートナー国に資金提供を求めていることを明らかにした。同大統領は定例会見で、5月初めにワシントンに出張して米国国務次官補に会って話をしたほか、日本や台湾に財政的支援を求めていると述べた。計画実施にかかる推定費用は約3,500万ドルで、あと約2,500万ドルが必要としている。Blue Prosperity Planは、パラオの排他的経済水域の積極的な利用を追求しており、既存の20%の国内漁業水域を超えた商業漁業の拡大、禁漁区域の80%から30%への縮小、国内漁業を支えるインフラの建設などが盛り込まれている。

[原文](#)

(24th May 2022, Island Times)

2 パラオの2本目の海底ケーブルプロジェクトについて

[原文](#)

(24th May 2022, Island Times)

3 パラオ国立海洋保護区(PNMS)の閉鎖前にパラオの海域で操業していた外国の水産会社Palau International Trading Inc.(PITI)が、インドネシアの漁民をマニラからパラオまで空輸した後、漁船で同社が操業活動を行うマーシャル諸島に輸送している。グアム経由で輸送する場合に必要な米国ビザが取得できないためという。パラオのマラカル港にあるPITIの施設に多くの漁船と漁民が集まっているのを見て、PNMSでの操業を再開したのかと多くの人が疑問に思ったようだ。

[原文](#)

(17th May 2022, Island Times)

4 マーシャル諸島(RMI)のマジュロ環礁で水死体が発見され、マジュロ地方政府海上警察、マーシャル諸島海上警察(RMI Sea Patrol)、保健福祉局等の職員が乗船する3隻のパトロール艇が対応した。遺体はSea Patrolのパトロール艇で輸送され、Delap所在のマーシャル諸島海洋資源局ドックで病院の車両に引き渡された。後ほど、アジアからの漁業従事者がミクロネシア連邦籍漁船から行方不明になっているとの報告があった。

[原文](#)

(20th May 2022, Marshall Islands Journal)

5 マーシャル諸島の首都マジュロで燃料価格が 1 ガロンあたり 7 ドルに達し、昨年からの輸入品の価格高騰に拍車がかかっている。食料品、燃料、輸入品の輸送費、タクシー代などが 1 年前と比較して大幅に上昇しており、国際通貨基金（IMF）が 4 月中旬に発表した報告書によると、今年のインフレ率は 6% になる見込みで、これは近年の 3 倍の水準という。

[原文](#)

(17th May 2022, Radio NZ)

6 AP 通信が入手した協定の草案によると、中国は太平洋島嶼国 10 カ国と、安全保障から漁業まで網羅する包括的な協定に賛同するよう求めている。中国は太平洋地域の警察官を訓練し、「伝統的及び非伝統的な安全保障」で協力し、法執行協力を拡大することを望んでいるという。中国はまた、漁業のための海洋計画を共同で開発し、この地域のインターネットネットワーク運営に関する協力を強化し、孔子学院を設立したいとし、太平洋諸国との自由貿易地域を設立する可能性についても言及している。

5 月 30 日、中国の王毅外相は、自らが主催した太平洋 10 カ国とのテレビ会議で、本協定の検討を先送りした上で、中国の狙いについて「あまり心配しないように」と太平洋地域に呼び掛けた。中国が会議に先立って招待国に送った草案には、少なくともミクロネシア連邦が反対したほか、他の国々も修正または決定の延期を望んでいたとの情報をロイター通信は得た。ニウエの首相は会議後の声明で、中国の提案は地域の戦略的利益に関わるものであるため、検討する時間が必要だと述べた。

[原文](#)

(26th May 2022, AP)

[原文](#)

(30th May 2022, Reuters)

7 米国は、太平洋地域 10 カ国が中国との協定を拒否した翌日、太平洋の国々への支援にコミットすると述べた。米国は、中国自身の行動により申し出がいかにかに不透明であるかが示されたと述べた。

[原文](#)

(1st June 2022, PACNEWS)

8 ミクロネシア連邦（FSM）のパニュエロ大統領は、（※王毅外相が主催するテレビ会議で）中国政府から示されることが明らかとなった 2 つの文書について、深刻な懸念を抱いていると述べた。同大統領は、太平洋島嶼国の主権が危機に瀕しており、冷戦または世界大戦にさえつながる可能性があるかと警告。同大統領は、ニュージーランド、豪州、太平洋諸島フォーラム（PIF）事務局長などの太平洋地域の 18 の指導者に対し書簡を送り、その中で、（中国が提案する）ビジョンと会議は、より大きなアジェンダのための「偽装（smokescreen）」であると述べ、指導者たちに、決定の前にこの文書を注意深く見るよう促した。

[原文](#)

(27th May 2022, Radio NZ)

9 豪州のアルバニー首相は、中国による「環境変化」に対応して、豪州は太平洋諸国との関与を強化する必要があると述べた。同首相は、中国が更なる貿易協定の締結を目指して太平洋島嶼国を訪問する中、太平洋島嶼国の指導者との話し合いを「強化」し、さらなる経済支援を提供することを約束した。

[原文](#)

(26th May 2022, PACNEWS)

10 豪州のペニー・ウォン新外相は、豪州が近隣の島嶼国に対して改めて優先的に取り組む姿勢を打ち出した。同外相は、豪州は気候変動が「太平洋のセキュリティと幸福の中心」であると認識していると述べた。また、豪州は地域のパンデミック回復支援、防衛および海洋協力の強化、さらにオーストラリアで働く2万4000人以上の太平洋地域の労働者の雇用機会の拡大と労働条件の改善に向けた支援を強化すると述べた。

同外相は、豪州は地域セキュリティを支援し、気候変動担当大使を任命し、2030年までに二酸化炭素排出量を43%削減するという約束を法律に明記すると述べた。また、豪州が気候変動に関する約束を怠ったことを認めた上で、中国が豪州にとって最大の石炭輸出市場であることを指摘し、中国の豪州に対する「失望」との批判を一蹴した。

[原文](#)

(25th May 2022, Radio NZ)

[原文](#)

(26th May 2022, Sydney Morning Herald)

11 太平洋の指導者たちは、(オーストラリアの)総選挙の結果について、労働党のアルバニー氏を祝福。ソロモン諸島のソガバレ首相は書簡を送り、「アルバニー氏の任期中にソロモン諸島とオーストラリアの関係をもう一段上のレベルに引き上げると確約」した。フィジーのバイニマラマ首相はツイートでアルバニー氏を祝福し、「あなたの太平洋支援に関する多くの約束の中で、気候変動問題を最優先するという計画ほど歓迎されるものはない」と記載した。ニュージーランドのアーデン首相は、両国は「太平洋地域の親しい友人たちとのパートナーシップを深め、世界の舞台で我々の利益を推進する」ために協力し続けると伝えた。

[原文](#)

(22nd May 2022, Reuters)

【論説】

12 豪州シンクタンクによる豪州アルバニー首相とニュージーランド・アーデン首相の同盟関係についての考察。豪州のアルバニー首相率いる労働

党政権の選挙（における勝利）は、ニュージーランドのアーデン率いる隣接する労働党政権とのより緊密な関係の可能性を告げるものだ。

[原文](#)

(25th May 2022, ASPI)

13 米国、日本、豪州及びインドは、「クアッド」による太平洋地域での中国の活動に対抗するための最新の取組みとして、インド太平洋における違法漁業の抑制を目的とした海上イニシアチブを発表すると米当局者は述べた。衛星技術を利用して、シンガポール、インド、太平洋にある既存の監視センターを結び、インド洋、東南アジアから南太平洋までの違法漁業の追跡システムを構築するもので、このシステムにより、米国とそのパートナーは、漁船が通常海上船舶の追跡に使用されるトランスポンダーをオフにしている場合でも、違法漁業を監視することができるようになるとのこと。（※SRO News22-008 参照）

[原文](#)

(23rd May 2022, PACNEWS)

14 ツバル外相は、太平洋の存在への脅威である気候変動問題が忘れ去られ、太平洋島嶼国が中・米の世界的な競争の「駒」となることを懸念しているとし、「太平洋がこの問題を注意深く取り扱うことが重要だ」と述べた。また、太平洋諸島の指導者たちは、6月の会合（※太平洋諸島フォーラム首脳会合）で、ソロモン諸島と中国の安全保障条約について議論すると述べた。ソロモン諸島は内政の問題だと言っているが、地域的な影響を及ぼしていると述べた。ツバルにとっては重要な問題の一つに漁業があり、中国はその漁船団のために太平洋と更に協定を結ぼうとしている。

[原文](#)

(13th May 2022, Reuters)

15 トンガでは、4人目の国会議員が議席を失ったこと（※SRO News22-008 参照）で、議会の解散につながる可能性がある。RNZ Pacific のトンガ特派員は、来月予算審議のため開かれる議会の定員数が不足する可能性があり、現議会を解散して臨時議会が設置されるか、補欠選挙が速やかに実施される可能性がある」と述べた。

[原文](#)

(13th May 2022, Radio NZ)

16 パプアニューギニア（PNG）は、3隻目のガーディアン級巡視船「HMPNGS Francis Agwi」を就役させてから数日で、今度は豪州から新たな揚陸艇を受け取った。豪州は、太平洋海上安全保障プログラム（Pacific Maritime Security Program）を通じて太平洋地域の12カ国と東ティモールにガーディアン級巡視船21隻を提供しており、PNGは来年には最後となる4隻目の巡視船を受け取る予定。

[原文](#)

(25th May 2022, Naval News)

17 世界銀行は、「Kiribati Outer Islands Resilience and Adaptation Project」を承認した。キリバスの離島コミュニティに対する新たな2,000万ドルの支援で、真水アクセスの改善、下水の改善、海岸の保護、公共施設や重要施設の改修および洪水に対する保全設備と気候レジリエンス対策が含まれる。

[原文](#)

(16th May 2022, Radio NZ)



Body found

HILARY HOSIA

An unidentified body was found floating in Majuro lagoon Tuesday morning. Authorities received a call Tuesday morning from the vessel New Takatsuki claiming a body was seen floating near their anchored vessel, a police report from the Majuro Atoll Local Government's Marine Patrol Division (MAPD) stated.

Continued page 2

MIMRA Dock photo by Hilary Hosia.



Government boats in the area where the floating body of a presumed fisherman was found.

Fish ship reports missing man

From page 1

A joint taskforce was quickly mobilized consisting of three patrol boats with officials from MALGov MAPD, Marshall Islands Police Department, RMI Sea Patrol, and Ministry of Health and Human Services (MOHHS) responded to the incident.

By the time the team arrived on site, the body had already washed up closer inland near Sandra Island,

which is along the north side of Majuro.

The body was transported by the RMI Sea Patrol boat and taken to the Marshall Islands Marine Resources Authority dock in Delap, where a hospital vehicle was standing by.

Later reports indicate the deceased was an Asian fisherman who had been reported missing from the purse seiner Micronesia 106, which is a Pohnpei Shipping Company

vessel flagged in the FSM.

According to the MAPD report, information shared by the RMI Immigration office states Koo's company filed a missing person report to MIPD late last week. Meanwhile, MIPD claimed to have not received the report until Tuesday this week, the day the body was discovered.

The Micronesia 106 departed RMI waters Monday this week prior to the body being found.